

# (公社) いわき青年会議所 事務局長運営方針

事務局長 若月 公太

1 旧5JCが合併して13年が経過する中、いわきJCは地域社会や市民のために活動し  
2 地域のリーダーたる諸先輩方を多く輩出してきました。しかし時代の変化の中で在籍年数  
3 が短期化し組織力低下が懸念されます。いわきJCがよりよい運動を継続し、飛躍しつづ  
4 けるためには、諸先輩方が創り上げてきた歴史である強固な組織と、常に様々な機会を創  
5 出し脈々と受け継いできた熱い想いを、次代に向けて引き継いでいかなければなりません。  
6 まずは、効率的かつ闊達な議論ができる会議を運営するために、明確な年間のスケジュ  
7 ールのもとで事前連絡をおこない、諸会議への参加の勧奨、正確な出欠の確認・把握、お  
8 よび会議開始時間を徹底し諸会議を円滑に進めるとともに、各議案上程スケジュールを周  
9 知し提出期限を厳守させ、事前配信を正確におこないます。そして、福島ブロック協議会  
10 会長および多くの出向者が、誇りと自信持って出向活動ができるように、出向特別室と連  
11 携を密にとり、早めの広報や出欠確認などを徹底することで、式典などへの登録数並びに  
12 出席率の向上をめざすとともに、福島ブロック協議会会長を輩出するという機会をチャン  
13 スと捉えさらに多くの学びの場を提供し、LOMの組織力向上に繋がります。さらに、公益  
14 法人格や強固な組織を維持するために、適切な各種記録の整備、官庁提出書類の作成およ  
15 び報告・実施、資産・備品の管理やJC事務局の保全を行うとともに、組織運営や定款・  
16 諸規則、心構えを身につけ発信することで後任の育成はもちろん、社会貢献活動をおこな  
17 う団体としての意識向上や体制強化を図り、いわきJCの運動を次代へと繋げていきます。  
18 効率的かつ的確な組織運営と同時に、いわきJCメンバーおよび出向者が伸び伸び活動  
19 できる環境を構築し、個々の成長へのバックアップをすることが地域のリーダーとして活  
20 躍できる人財育成に繋がり、可能性が広がるJC運動と夢溢れる故郷の創造が実現します。